

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	重心多機能型バイオレット		
○保護者評価実施期間	令和7年9月20日		～ 令和7年10月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	令和7年9月20日		～ 令和7年10月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年10月30日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	今年度より、重心多機能型となり、児童発達支援・放課後等デイサービス・生活介護と生涯にわたって支援を行うことができるようになった		
2	他事業所などと連携を行い、支援の強化を行っている	相談支援事業所、ほかに通われている事業所、主治医や訪問医などと連携を行い、児童の健康や医療的ケアについての情報交換を実施している	
3	重心連絡会に加入しており、普段より困りごとや相談ごとを議題に上げて会議を実施している	職員に対する専門的内容の研修を連絡会として企画し、実施している。 例えば、障がいサービスの仕組みについてや、看護職員向け呼吸器の研修や、各事業所の見学会など。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	今年度より、重心多機能型となり、児童発達支援・放課後等デイサービス・生活介護と生涯にわたって支援を行うことになったため、同一時間の支援に年齢の幅があり支援内容の偏りが生じることがある		幅広い年齢層に対する支援プログラムの内容を試行錯誤しながら試している
2			
3			